

第 23 期決算公告

平成 27 年 12 月 2 日

埼玉県さいたま市中央区新中里四丁目 14 番 7 号
株式会社ジェーエステック
代表取締役社長 中尾 毅

貸借対照表

(平成 27 年 9 月 30 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科目	金額	科目	金額
流 動 資 産	84,656	流 動 負 債	117,662
現金及び預金	54,706	業務未払金	3,743
完成業務未収入金	7,554	短期借入金	50,000
未収入金	324	未払金	5,150
未成業務支出金	14,782	未成業務受入金	37,621
前払費用	2,255	預り金	1,127
繰延税金資産	5,034	未払消費税等	12,259
		未払法人税等	4,234
		賞与引当金	2,175
		その他	1,351
固 定 資 産	189,083	固 定 負 債	19,841
有 形 固 定 資 産	158,392	退職給付引当金	17,000
建物	60,937	預り保証金	2,841
構築物	122		
車両運搬具	0		
工具、器具及び備品	1,834		
土地	95,498		
		負 債 合 計	137,503
		純 資 産 の 部	
無 形 固 定 資 産	11,863	株 主 資 本	136,236
ソフトウェア	11,144	資本金	31,000
電話加入権	719		
		利益剰余金	105,236
投資その他の資産	18,826	その他利益剰余金	105,236
投資有価証券	61	繰越利益剰余金	105,236
差入保証金	619		
繰延税金資産	18,135		
その他	10		
		純 資 産 合 計	136,236
資 産 合 計	273,739	負債純資産 合計	273,739

・付記事項

当期純利益金額 8,642 千円

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）によっております。

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

主として最終仕入原価法による原価法（貸借対照表額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）……定率法

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）については、定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	15～38年
構築物	15年
工具、器具及び備品	4～6年

(2) 無形固定資産……定額法

なお、ソフトウェア（自社利用）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

(3) リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年9月30日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

3. 引当金の計上基準

賞与引当金は、従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

収益の計上基準

完成基準を採用しております。

5. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

6. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。